



平成29年5月11日

各 位

会 社 名 株式会社ソフト99コーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 田中 秀明  
(コード：4464 東証第二部)  
問合せ先 常務取締役 西川 保  
(TEL. 06-6942-8761)

## 新中期経営計画について

当社グループは、平成26年4月よりスタートした中期経営計画を平成29年3月に終了し、平成29年4月より新中期経営計画をスタートいたしました。

前中期経営計画“SOFT99 Drive”ではその期間中、ポーラスマテリアル事業では半導体向け産業資材の製造販売拡大や医療分野への展開で一定の成果を上げることができましたが、主力のファインケミカル事業においては、自動車の更なるハイテク化やカーシェアリング市場の拡大など自動車メンテナンスや自動車保有の在り方において当社グループを取り巻く事業環境が大きく変化する兆しが見え始める中で、当初策定した利益目標は達成したものの売上目標には届かず、事業拡大には課題を残しました。

これを踏まえ、当社は今後想定される大きな環境の変化を見据え、自動車のようにギアを下げる（シフトダウンする）ことで、新たな市場に向けて力強く加速しながら進むべく、新中期経営計画“SHIFT DOWN!!”を策定いたしました。

### 新中期経営計画“SHIFT DOWN!!”の概要

#### 1. 計画の基礎となる経営理念

##### 「生活文化創造企業」

“日々の暮らしの中で役立つ新たな生活様式を創り出す企業”であり続ける。

#### 2. 中期経営計画タイトル

##### 「SHIFT DOWN!!」

経営環境の大きな変化をチャンスと捉え、自動車のようにギアを下げる（シフトダウンする）ことで、力強く加速しながらいち早く新しい市場へ飛び込む・新たな市場を創り出すことを目指す。

#### 3. 計画対象期間

平成29年4月1日～平成32年3月31日（3ヵ年）

#### 4. 経営課題と中期経営ビジョン

経営課題の達成に向け、当社グループの事業セグメント（ファインケミカル・ポーラスマテリアル・サービス・不動産）の対象市場を自動車・産業・生活の3つに分類し、分野毎に経営ビジョンを設定。

経営課題	経営ビジョン	
環境変化対応と更なる事業拡大のために、余資を活用して経営効率の改善を目指す。	自動車分野	自動車産業グローバル化・自動車ハイテク化時代の到来に向けて、新たな人とクルマの繋がりをつくる。
	産業分野	表面改質と機能性精密多孔質体の技術を、幅広い産業分野における問題解決に活用する。
	生活分野	日々の暮らしの中で起こる小さな悩み・ストレスを解消し、より快適な生活環境をつくる。

#### 5. 中期経営基本方針

経営ビジョン実現のための経営基本方針と主たる事業運営方針	
全体	<p><b>ステークホルダーの要請に応える経営体制整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業運営の持続可能性を担保する人材の確保育成</li> <li>・余資を活用したM&amp;Aその他の新事業開発</li> </ul>
自動車分野	<p><b>新時代の自動車において安心・安全・快適を実現</b></p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ファインケミカルセグメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車用ケミカルの海外販売拡大に向けた開発・販売体制強化</li> <li>・自動車ハイテク化や自動車保有形態の変化に合わせた、自動車美容・メンテナンスの新たな製品・サービス開発の推進</li> <li>・トラック・バス向けTPMS市場の確立と乗用車向け補修センサー展開</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">サービスセグメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車钣金や安全運転講習等のノウハウ活用による新たな製品・サービス開発の推進</li> </ul>
産業分野	<p><b>新たな柱となる市場の開拓</b></p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ファインケミカルセグメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表面改質技術と自動車ケミカルの技術応用による印刷・接着・清掃等各種業務用市場への展開拡大</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポーラスマテリアルセグメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主力の半導体洗浄に続く、情報・環境・健康産業を主要ターゲットとした新用途開発推進</li> </ul>
生活分野	<p><b>ニッチ市場での存在感確立</b></p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ファインケミカルセグメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主力のメガネケアに続く新カテゴリーの開拓</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">サービスセグメント・不動産セグメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製品開発ノウハウの共有等、グループ経営リソースの有効活用による運営の強化・効率化</li> </ul>

6. 中期計数目標（連結）

(単位：百万円)	H29年3月 (実績)	H30年3月 (予想)	H32年3月 (計画)	当社が 目指す姿 (ご参考・注)
<b>売上高</b>	<b>22,369</b>	<b>22,600</b>	<b>25,000</b>	<b>30,000</b>
ファインケミカル	10,806	11,000	12,500	—
ポーラスマテリアル	5,178	5,200	5,600	—
サービス・不動産	6,383	6,400	6,900	—
<b>営業利益</b>	<b>2,419</b>	<b>2,420</b>	<b>2,700</b>	<b>3,200</b>
ファインケミカル	1,305	1,320	1,530	—
ポーラスマテリアル	698	700	740	—
サービス・不動産	406	400	430	—
<b>経常利益</b>	<b>2,597</b>	<b>2,570</b>	<b>2,850</b>	<b>3,300</b>
<b>当期純利益</b>	<b>1,790</b>	<b>1,700</b>	<b>1,900</b>	<b>2,200</b>
総資産	50,670	51,800	54,500	54,700
純資産	44,279	45,400	48,000	48,200
ROA（経常利益/総資産）	5.1%	5.0%	5.2%	6.0%
ROE（純利益/純資産）	4.0%	3.7%	4.0%	4.6%
総資産回転率（売上高/総資産）	0.44	0.44	0.46	0.55

(注) 表中の“当社が目指す姿”は、M&A等により目指す収益増が実現した場合の参考値です。  
平成32年3月期の計画値には、M&A等による収益増は見込んでおりません。

7. 株主還元の方針

株主還元方針につきましては、安定的な配当の継続を基本方針としております。株主還元の目安については、従来の『総還元性向30%』から『営業利益の20%』に変更することで、本来の事業運営結果に直結し、且つ、特殊要因の影響を受け難い安定した還元を実行してまいります。また、内部留保については、将来の事業拡大と経営体質の強化のための投資に活用してまいります。

以上

本資料記載の将来の業績見通しは、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成した物であり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(ご参考)

1. ソフト99グループの事業展開状況

	事業セグメント		
	ファインケミカル	ポーラスマテリアル	サービス・不動産
自動車分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内自動車用品（一般用）</li> <li>・国内自動車用品（業務用）</li> <li>・海外部門</li> <li>・TPMS 企画販売</li> <li>・輸入自動車用品販売</li> <li>・樹脂容器企画販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PVA スポンジ等機能製精密多孔質体（生活資材）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車板金整備</li> <li>・運転教習所</li> </ul>
産業分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表面改質技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PVA スポンジ等機能製精密多孔質体（産業資材）</li> </ul>	—
生活分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用品</li> <li>・樹脂容器企画販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PVA スポンジ等機能製精密多孔質体（生活資材）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活用品企画販売</li> <li>・不動産賃貸</li> <li>・温浴施設</li> <li>・介護予防支援</li> </ul>

2. 前中期経営計画“SOFT99 Drive”の振り返り

【計画最終年度の売上高（連結）】

(単位：百万円)	当初計画	修正計画 (H28年5月)	実績
ファインケミカル	12,200	11,000	10,806
ポーラスマテリアル	4,950	5,000	5,178
サービス・不動産	6,850	6,400	6,383
<b>グループ計</b>	<b>24,000</b>	<b>22,400</b>	<b>22,369</b>

【計画最終年度の営業利益（連結）】

(単位：百万円)	当初計画	修正計画 (H28年5月)	実績
ファインケミカル	1,480	1,200	1,305
ポーラスマテリアル	530	630	698
サービス・不動産	390	370	406
<b>グループ計</b>	<b>2,400</b>	<b>2,200</b>	<b>2,419</b>

【計画最終年度の経営指標（連結）】

	当初計画	修正計画 (H28年5月)	実績
売上高営業利益率	10.0%	9.8%	10.8%
ROA（経常利益/総資産）	5.2%	—	5.1%
ROE（純利益/純資産）	3.4%	—	4.0%